



学校だより

仙台市立西中田小学校

令和2年8月7日臨時号

022 - 241 - 5285

<http://www2.sendai-c.ed.jp/~nisinaka/>

コロナウイルスに負けない気持ちを！

明日から、夏休みがスタートします。今年は11日間という短い夏休みではありますが、困難なことが多い今だからこそできる体験を子供たちにさせていただきたいと思います。

今日の放送朝会では、校長から子供たちへ、『ウイルスに負けないで、このような時だからこそ、「優しい気持ち」や「相手の立場に立って考える力」を身に付けましょう。』というお話をいたしました。以下に掲載いたします。

新型コロナウイルスに打ち勝つためには、ウイルスのことを正しく知る必要があります。『新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう』という、日本赤十字社制作の資料をご紹介します。ウイルスの3つの顔は、「病気」「不安と恐れ」そして「嫌悪、偏見、差別」。この3つの負の連鎖を断ち切るためにはどうしたらよいか……。ご家族でご覧頂き、話題にいただければ幸いです。学校ホームページにURLを掲載いたします。

夏休み前朝会 校長から子供たちへの話

2020/08/07

みなさん おはようございます。

6月に学校が始まって2ヶ月。いよいよ明日から夏休みですね。

この2ヶ月の間に校長先生がうれしく思ったこと。それはみなさんの挨拶が、どんどんどんどん良い挨拶に変わったことです。みなさんの毎朝の挨拶の様子は色々です。

きちんと立ち止まって、深々と礼をして挨拶する人。

遠くから大きな声で挨拶する人。

相手の顔を見て、目と目を合わせて挨拶する人。

大きな声ではないけれど、笑顔で挨拶する人

そんな子供たちがたくさん増えてきました。とってもうれしいことです。

挨拶は、人と人とのつながりの第一歩です。

素敵な挨拶で、たくさんの友達ができます。

元気な挨拶は、自分も周りの人も元気にします。

目と目を合わせた挨拶や、笑顔の挨拶は、お互いの心を通じ合わせることができます。

そんな素敵な挨拶ができるようになった人、これからもう少し頑張ろうかなと思った人、それぞれ自分の挨拶の様子を振り返ってみて、夏休み中も、そして夏休みが終わって学校が始まった時にも、自分なりのますます素敵な挨拶をするように心がけてみましょう。

校長先生は、楽しみにしています。

裏へ⇒

二つ目です。

昇降口の所に、素敵な折り鶴の七夕飾りと、みなさんの願い事が書かれた短冊がクラス毎に貼られていますね。どんな願い事が書かれているのだろうと校長先生じっくり見てみました。いくつか紹介しますね。

『テストでたくさん100点がとれますように。』⇒お勉強のことをお願いしたんだね。

『JRの運転手になりたい』⇒将来の夢のことをお願いしたんだね。

『今の仲間とずっと仲良しでいられますように』⇒お友達との楽しい毎日をお願いしたんだね。

『修学旅行に行けますように』⇒本当ですね。野外活動に行けますようにという願いもありました。

そして、一番多かった願い事は、『コロナウイルスが早くなくなってほしい』という願いでした。

校長先生も心からそう思います。

今までできたことができなくて、大変な毎日が続いています。とっても苦しい毎日ですね。

でも、人間は苦しい時だからこそ、頑張って身に付けなければならない力があります。

コロナウイルスの悪い力によって 自分の心が暗くなったり、意地悪な気持ちになったり、人をいじめたり、噂をしたり、人を不安な気持ちにさせたりすることは、人間がコロナウイルスに負けたことになりますね。

みなさんはこの苦しくて大変な時だからこそ、

「優しい気持ち」「思いやりの気持ち」「相手の立場に立って考える力」「自分に置き換えて考える力」を身に付けましょう。

さあ、明日からの夏休み。事故に遭わないように、体調を崩さないように。今だからこそできることを見つけて、楽しく過ごすようにしましょう。

8月19日 また元気に会いましょう。

校長先生のお話を終わります。